事業番号 2022 - 府 - 新23 - 0015

令和4年度行政事業レビューシート(内閣府))																
事業名	国等が保有するデータを活用したAIイノベーション創出事業					担当音		_		・ ノベーション推			作成責任	首		
事業開始年度	令	和5年度		終了 令和5年度		度	担当課室		参	参事官(社会システム基		盤担当)	根本 朋	本 朋生		
会計区分	一般会計												<u>I</u>			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	内閣府設置法(平11法89)第4条、第40条の4						関係計画、		戶 第 (約 戶	新しい資本主義のグランドデザイン 月7日閣議決定) 第6期科学技術・イノベーション基本 (令和3年3月26日閣議決定) 統合イノベーション戦略2022(令和- A1戦略2022(令和4年4月22日統合 会議決定)				本計画 4年6月3日閣議決定)		
主要政策・施策	科学技	支術・イノベー	・ション					経費	7	その他の事項経費						
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	日本においてAIの社会実装を進める上での課題の一つは、AIが学習等に利用するデータの不足である。その主な要因として、デジタル化の遅れやデ連携の不十分等の他、国等が有用なデータを保有していながら、十分に活用できていないという指摘がある。そこで本事業では、AIの社会実装を進めめ、国等が保有するデータをAIの学習等に用いた、既成の概念にとらわれないAI利活用の発想を募り、新たなAIビジネスの創出を促すことを目的とす								進めるた 内とする。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	国等の有しているデータを用いたAIアイディアコンテストの実施を通じて、先進的事業の提案や社会課題の解決に寄与するデータの潜在的な需要を把握するとともに、AI・データの活用方策について調査・分析を行う。															
実施方法	直接乳	実施、委託•請	負													
						令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度要求			
	予算	当初予算		-			-			-		-		100.3		
		補正予算 予算 前年度から繰越し		-					_			0				
	の状	状型在度へ繰越し		_		_			_		_					
予算額 · 執行額	況	兄 <u> </u>		-		-	_		-		_					
(単位∶百万円)		計		0		0	0		0		0	100.3				
	執行額			0		0		0								
		執行率(%)	_		-	-		-							
	当初予算+補正予算に対す る執行額の割合(%)			-		-			-							
	歳出予算目 科学技術基礎調査等委託 費		3	令和4年度当初予算		令:	令和5年度要求					主な増減理由				
令和4·5年度				-		100.3		重要	政策推進村	<u>ት</u> : 19.2						
予算内訳 (単位:百万円)	諸謝金			-		0										
	計		-			100.3										
活動内容 (アクティビ ティ)		企業等、国等を るデータの潜				に対し	ン、AIアイラ	ディアコ	コンテ	ストの実施	を通じて、先	進的事業の	提案や社会	会課題の角	¥決に寄	
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標		活動指標				単位	ž f	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見記		年度 動見込		
	コンテストへの応募		コンテストへの応募に係る データ件数		係る	活動実績	-		-	-	-	-		-		
	コノテヘビ、 の心券				当初見込み	件数	ţ	-	-	-	-		50			
単位当たり コスト	算出根拠						単位当たり	単位	ž (f	^{令和元年度}	令和2年度	令和3年度	生 4年度活動見込		,込	
	 調査等委託費/コンテストへの応募に係るデータ件数						コスト		_			-		-		
	BUT I MIDWI / / II WINDWIND / /II					_	計算式	-				- +8		- 日本 日本日の左本		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標 潜在的な需要の高いデー タ10件程度の選定、及び 上記データの管理・公開状 況、活用方策等を把握す る。			成果指標 潜在的な需要の高いデー タ件数				単位	ž f	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標		最終年度 年度	
							成果実績	-		-	-	-	-		-	
							目標値	件数	Į.			-	-		10	
4940 Lt							達成度	%		-	-	-	_		_	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	_															
成果目標	東及び	成果実績(ア	ウトカム)	欄につい	てさらに記載	が必	要な場合に	はチェッ	ックの)上【別紙1]に記載	チェッ	ク			

政策評	政策評価	政策	_							
価、新経済・財政再生計		施策	_					政策評価書 _ URL		
							1	該当箇所 -		
	2021年新紹済・財政工程	取組事項	分野:		-		-			
			(新経済·財政再生計画改革工程表 2021) _ URL:							
画との	表性計			該	核当箇所		-			
							事業	所管部局による点	検·改善	
					項	目			評価	評価に関する説明
国費	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。								0	「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」において、AIの社会実装推進にあたり、国等が保有するデータを民間企業等が利活用しやすい形で提供することが求められており、社会のニーズを的確に反映している。
投入の	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。									国等が保有するデータのAI利活用可能性や利用方法を検討するものであり、国が行うべき事業である。
必要性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い 事業か。									「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」において、企業による具体的ニーズを念頭に置きAI技術の実装・開発を推進することが求められている。本事業は、アイディアコンテストを通じてデータの潜在的な需要や活用方策を把握するものであり、必要かつ適切な事業であるとともに、国が国費をもって優先的に実施すべき事業である。
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。									
			競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一 札又は一者応募となったものはないか。							
		競争性	生のない阪	植意契約と	なったも	のはないか。				
事	受益者									
業の効率	単位当	当たりコスト等の水準は妥当か。								
	資金0	全の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。								
性	費目・	使途が	「事業目的	りに即し真	に必要な	ものに限定され	れている	-		
	不用導	軽が大	きい場合、	、その理由	は妥当な	い。(理由を右に	こ記載)	-		
	繰越客	領が大	きい場合、	、その理由	は妥当な	い。(理由を右に	こ記載)		-	
	その他	也コスト	削減や効	率化に向	けた工夫	は行われてい	るか。		-	
事	成果多	実績は	成果目標	に見合っ	たものとな	つているか。			-	
業の左				也の手段・ 実施でき [・]		考えられる場合	合、それ	-		
有効	★ 古動美績は見込みに見合ったものであるか。									
性	整備さ	備された施設や成果物は十分に活用されているか。								
関		「る事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役 但の具体的な内容を各事業の右に記載)							· -	
連事	事業番号							事業名		
業										_
点検・	点検	結果	ı	1	<u> </u>					
改差										
善結果	改善 方向									

